

え…え〜とお
九郎先輩？
その気になって
くれたのは
うれしいのですが…

ちよ〜っと
ムードが足りない
かな〜なんて
あはっ…あはは
は…

も…盛り過ぎた〜っ！
やりすぎた〜っ！
カントールマルスツポンやら
オオヤマカガシやら天狗マムシやら
え〜と、あとなんだっけ？

とにかくめちゃくちやに
調合しまくったから覚えていないけど
これは完っ全にっ！圧っ倒的にっ！
効き過ぎているっっ！



ちよっ
九郎先輩？

物事には順序と
いうものが
あってですね
前戯とか愛撫とか…



…って

おいっ！
九郎っ！

ひっ！

いやっ！
あっ！
待っ！

てえ！

ああっ！



ちよっ
待っ…

痛っ！

九郎…先輩っ

やっ…

痛っ…た

あっ

ひっ…



よ…良かった
まだ少し正気が
残っている

大丈夫…

力？

イワ…ナガ

もう！九郎先輩
いくら私が
魅力的だからと
いってそんな…

はっ！？

そーそこは
違っ…あっ

あっ

メリッ

メリッ

ガ…

メリッ

…

この前雨が
降ったのは
いつだったろう

あっ

病院のベンチは
座り心地がいい
ひっそりしていて
開放的で

…

オ…





ああ…そうだ
これは
悪い夢だ

うっ

あ…

目が覚めれば
きっと私は
あの場所で

雨の音を
聞きながら…



比べれば！

破瓜の
痛み…

九郎君
そんなに下手くそ
だったかしら…